

目 次

I. 総括研究報告	
早産児ビリルビン脳症のリスク因子の解析	1
奥村彰久	
II. 分担研究報告	
1. 早産児ビリルビン脳症における性差	7
奥村彰久	
2. 在胎30週未満の早産児における遷延性黄疸の臨床的予測因子と森岡の黄疸治療基準を用いた在胎30週未満の早産児の予後	12
森岡一朗	
3. 患者会を通じて抽出した成人の早産児ビリルビン脳症患者のニード	15
荒井 洋	
4. 早産児ビリルビン脳症の遺伝学的リスク因子に関する研究	17
丸尾良浩	
5. NICUにおける経皮黄疸計の使用に関する研究	19
佐藤義朗	
6. ビリルビンオキシダーゼ法による直接ビリルビン値に対するビリルビン光異性体の影響に関する研究	22
日下 隆	
7. アンバウンドビリルビン異常高値症例の後方視的検討	24
國方徹也	
8. 早産児黄疸管理基準の変更前後における光療法頻度とビリルビン値の推移の比較	26
岩谷壮太	
III. 研究成果の刊行に関する一覧表	29